



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月26日

上場取引所 東

上場会社名 スタンレー電気株式会社

コード番号 6923 URL <http://www.stanley.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北野 隆典

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員・経理部門長

(氏名) 飯野 勝利

TEL 03(6866)2222

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

平成24年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	128,939	17.9	13,374	20.3	13,931	16.6	8,540	100.3
24年3月期第2四半期	109,326	△12.2	11,120	△26.6	11,949	△26.7	4,263	△52.2

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 △75百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △5,413百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	50.27	—
24年3月期第2四半期	24.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	302,610		220,533		67.4
24年3月期	316,262		225,596		65.9

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 203,955百万円 24年3月期 208,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
25年3月期	—	14.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

現在、中国において、日本製品の販売不振があり、当社の連結業績が下振れするリスクがあります。その影響につきましては調査中であり、現時点では合理的な算定が困難な状況です。

従いまして、平成25年3月期の通期の連結業績予想は未定とさせていただきます、可能となった時点で開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	179,000,000 株	24年3月期	180,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	9,551,910 株	24年3月期	8,972,048 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	169,899,790 株	24年3月期2Q	171,562,167 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、為替等のリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信【添付資料】P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 全般的な営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等から国内需要が堅調に推移する下で、緩やかに持ち直しつつあります。しかしながら、欧州債務危機による世界的な景気下振れリスク、長引く円高や株式市場の低迷による国内景気の減速懸念等、依然として不安定な状況が続いております。

一方、海外に目を向けますと、米国経済は、緩やかな伸びを示しております。また、欧州経済は債務問題により失速しております。中国並びにアジア経済は、欧州向け輸出が減少した影響もあり成長率が鈍化しております。総じて、欧州の債務危機、中国経済の減速、中国における日本製品の販売不振等による先行き不透明な予断を許さない状況が続いております。

以上のような経済環境の下、当社並びにグループ各社（以下、当社グループ）では、市場ニーズを的確に捉えた製品開発、受注拡大を目指した営業力強化、生産工程や間接部門の徹底的なムダ取りといった「生産革新活動」による生産性向上、原価低減等を着実に実行し、成果をあげております。

当第2四半期連結累計期間においては、売上高は1,289億3千9百万円(前年同期比17.9%増)、営業利益は133億7千4百万円(前年同期比20.3%増)、経常利益は139億3千1百万円(前年同期比16.6%増)、四半期純利益は85億4千万円(前年同期比100.3%増)となりました。

② セグメント情報の概況

1) 自動車機器事業

世界の自動車生産及び販売台数は、欧州を除き増加傾向となっております。このような市場環境の中、当社グループの自動車機器事業は、新興国における二輪車減産や第2四半期末に発生した中国における日系カーメーカーの生産停止等の影響により売上高及び営業利益は増収減益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における自動車機器事業の売上高は889億8千7百万円(前年同期比19.0%増)、営業利益は104億7千9百万円(前年同期比5.4%減)となりました。

2) コンポーネンツ事業

当セグメントが関連する自動車及びエレクトロニクス市場は、伸張しております。

このような市場環境の中、当社グループのコンポーネンツ事業（LED、液晶等）の売上高及び営業利益は、車載向け製品の増加及び遊技向け高付加価値製品の増加により増収増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間におけるコンポーネンツ事業の売上高は126億8千6百万円(前年同期比6.5%増)、営業利益は15億9千5百万円(前年同期比135.9%増)となりました。

3) 電子応用製品事業

当セグメントが関連する自動車及び情報通信機器等の市場は、伸張しております。しかしながら、第2四半期末に発生した中国における日系メーカーの生産停止の影響を受けました。

このような市場環境の中、当社グループの電子応用製品事業（LED照明製品、液晶用バックライト、ストロボ、操作パネル等）の売上高及び営業利益は、増収増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における電子応用製品事業の売上高は272億7百万円(前年同期比20.4%増)、営業利益は22億4千8百万円(前年同期比93.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は3,026億1千万円となり、前連結会計年度末に比べ136億5千2百万円減少しております。主な要因は、流動資産が85億2千9百万円及び投資その他の資産が69億4千9百万円減少したことによるものです。流動資産の減少は、配当金の支払いと自己株式を取得したこと等による現金及び預金の減少及び前第4四半期連結会計期間に比べ、当第2四半期連結会計期間の売上が減少したことによる受取手形及び売掛金の減少等によるものです。投資その他の資産の減少は主に株価の下落により投資有価証券が減少したことによるものです。

負債は820億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ85億8千9百万円減少しております。主な要因は、支払手形及び買掛金が減少したこと及びその他有価証券評価差額金に対する繰延税金負債等が減少したこと等によるものです。

純資産は2,205億3千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億6千2百万円減少しております。主な要因は、その他の包括利益累計額が89億1千4百万円減少したことによるものです。その他の包括利益累計額の減少は、株価の下落によりその他有価証券評価差額金及び円高に伴い為替換算調整勘定が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現在、中国において、日本製品の販売不振があり、当社の連結業績が下振れするリスクがあります。その影響につきましては調査中であり、現時点では合理的な算定が困難な状況です。

従いまして、平成25年3月期の通期の連結業績予想は未定とさせていただきます、可能となった時点で開示いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,896	49,917
受取手形及び売掛金	54,414	51,426
有価証券	9,283	9,457
たな卸資産	17,817	18,792
繰延税金資産	2,625	2,628
その他	12,197	13,490
貸倒引当金	△21	△27
流動資産合計	154,213	145,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	43,830	44,577
機械装置及び運搬具(純額)	28,603	27,676
工具、器具及び備品(純額)	11,518	11,685
土地	12,589	12,511
リース資産(純額)	356	336
建設仮勘定	15,212	16,574
有形固定資産合計	112,110	113,362
無形固定資産	2,836	3,411
投資その他の資産		
投資有価証券	41,589	35,625
繰延税金資産	709	633
その他	4,803	3,894
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	47,101	40,152
固定資産合計	162,049	156,926
資産合計	316,262	302,610

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,653	34,671
短期借入金	5,545	5,655
リース債務	131	130
未払法人税等	2,807	2,108
繰延税金負債	39	13
賞与引当金	3,129	3,097
役員賞与引当金	135	74
資産除去債務	60	60
その他	13,016	12,880
流動負債合計	64,517	58,694
固定負債		
社債	10,000	10,000
リース債務	231	212
繰延税金負債	6,726	4,552
退職給付引当金	5,670	6,078
役員退職慰労引当金	76	76
資産除去債務	18	28
その他	3,424	2,435
固定負債合計	26,148	23,382
負債合計	90,666	82,076
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,514	30,514
資本剰余金	29,825	29,825
利益剰余金	170,968	175,568
自己株式	△16,126	△16,409
株主資本合計	215,182	219,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,701	9,882
為替換算調整勘定	△20,330	△25,425
その他の包括利益累計額合計	△6,628	△15,542
新株予約権	61	90
少数株主持分	16,981	16,487
純資産合計	225,596	220,533
負債純資産合計	316,262	302,610

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	109,326	128,939
売上原価	82,483	99,209
売上総利益	26,843	29,730
販売費及び一般管理費	15,722	16,355
営業利益	11,120	13,374
営業外収益		
受取利息	260	154
受取配当金	281	309
持分法による投資利益	528	605
受取ロイヤリティー	459	524
雑収入	581	133
営業外収益合計	2,111	1,726
営業外費用		
支払利息	148	145
為替差損	747	730
雑損失	386	294
営業外費用合計	1,282	1,170
経常利益	11,949	13,931
特別利益		
固定資産売却益	28	3
特別利益合計	28	3
特別損失		
災害による損失	3,796	—
固定資産除却損	159	272
特別損失合計	3,955	272
税金等調整前四半期純利益	8,021	13,662
法人税等	2,440	3,771
少数株主損益調整前四半期純利益	5,581	9,890
少数株主利益	1,318	1,349
四半期純利益	4,263	8,540

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,581	9,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,875	△3,815
為替換算調整勘定	△6,220	△5,688
持分法適用会社に対する持分相当額	△898	△462
その他の包括利益合計	△10,994	△9,966
四半期包括利益	△5,413	△75
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,728	△381
少数株主に係る四半期包括利益	315	305

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,021	13,662
減価償却費	8,881	8,489
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	36	7
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4	△26
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	483	427
受取利息及び受取配当金	△541	△463
支払利息	148	145
持分法による投資損益 (△は益)	△528	△605
固定資産除売却損益 (△は益)	131	268
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,004	1,273
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,996	△1,618
仕入債務の増減額 (△は減少)	△757	△3,991
その他	532	△451
小計	11,401	17,117
利息及び配当金の受取額	1,018	681
利息の支払額	△136	△134
法人税等の支払額	△3,263	△4,764
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,020	12,900
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,100	△927
定期預金の払戻による収入	2,939	1,869
有価証券の取得による支出	△1,000	△1,199
有形固定資産の取得による支出	△9,728	△13,648
有形固定資産の売却による収入	304	214
無形固定資産の取得による支出	△757	△1,165
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,209	1,082
その他	△492	△200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,625	△13,974
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△974	441
少数株主からの払込みによる収入	22	176
自己株式の取得による支出	△1,741	△2,001
配当金の支払額	△2,239	△2,223
少数株主への配当金の支払額	△356	△315
その他	△67	△86
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,356	△4,007
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,334	△1,679
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,296	△6,762
現金及び現金同等物の期首残高	63,529	61,999
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,233	55,237

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	74,763	11,914	22,597	51	—	109,326
セグメント間の内部 売上高又は振替高	116	4,482	189	848	△ 5,635	—
計	74,879	16,396	22,786	899	△ 5,635	109,326
セグメント利益又は 損失 (△)	11,082	676	1,162	△ 24	△ 1,776	11,120

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,776百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,980百万円、セグメント間取引消去1,200百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	88,987	12,686	27,207	58	—	128,939
セグメント間の内部 売上高又は振替高	148	5,791	633	1,329	△ 7,902	—
計	89,135	18,478	27,841	1,387	△ 7,902	128,939
セグメント利益又は 損失 (△)	10,479	1,595	2,248	△ 29	△ 920	13,374

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△920百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,500百万円、セグメント間取引消去1,459百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。